

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成22年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目標 年度に利用 予定の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械の 地区受益面 積	備考
			規格・能力 (PS)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
コンバイン	既 存	現在個人利用して いる機械	2条	8	8			8	2.5	2.5	中古販売 台
			3条	2	2			2	1.01	1.01	
			4条以上	1							
		現在組織利用している機械									廃棄 1台
		本事業で導入する機械	4条以上	1	1	1	9.23			9.23	
合 計					11	1	9.23	10	3.51	12.74	
播種機	既 存	現在個人利用して いる機械									中古販売 台
		現在組織利用している機械									
		本事業で導入する機械	60kg	3	3	3	7.6			7.6	
合 計					3	3	7.6	0	0	7.6	
田植機	既 存	現在個人利用して いる機械	2条	4	4			4	0.3	0.3	中古販売 台
			4条以上	18	18			18	12.44	12.44	
		現在組織利用している機械									廃棄 台
	本事業で導入する機械										
合 計					22	0	0	22	12.74	12.74	
トラクター	既 存	現在個人利用して いる機械	PS20以下	10	10			10	1.36	1.36	中古販売 台
			PS20超え	12	12			12	11.38	11.38	
		現在組織利用している機械									廃棄 台
	本事業で導入する機械										
合 計					22	0	0	22	12.74	12.74	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）